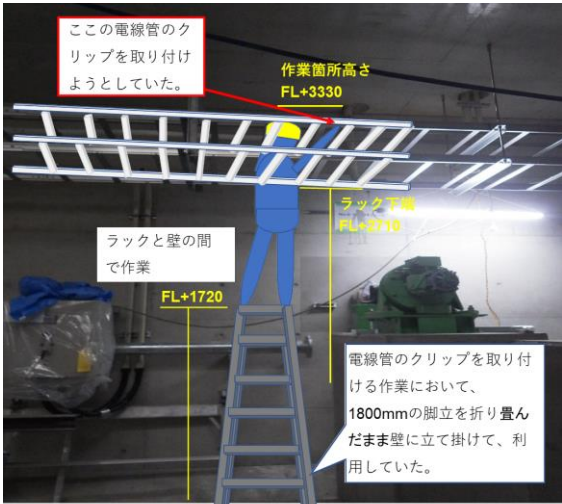


公共工事等事故情報

事故分類	労働災害	発生日時	令和 4年 5月 18日(水曜日) 14時 40分			工事関係者区分	二次下請
事故区分	転倒	性別	男性	年齢	42	業種区分	設備
被災程度	右腸骨骨折			事故レベル	Ⅱ	休業見込日数	1ヶ月
工事概要	構造物築造に伴う電線管敷設作業						
事故概要	作業員(被災者)が構造物の地下1階で脚立に乗り、電線管取付け金具(クリップ)設置位置の壁面を確認する作業中、脚立から墜落して脚部を負傷したもの。						
事故原因	<div>1. 脚立の不適切使用</div> <div>・脚立を畳んだ状態で使用した。</div> <div>・脚立の天板で作業した。</div> <div>・作業箇所下部には側溝があり、脚立を正常な状態で立てることができないにもかかわらず脚立を使用した。</div> <div>2. KY活動の形骸化</div> <div>・当日のKY活動には脚立に関する注意事項が記載されていたが、実際には実施されなかった。</div>						
改善策	<div>・高所作業を行う際は、作業台を確実に設置できる環境を整え、作業を行うことを徹底する。</div> <div>・「脚立使用時の安全ルール」ポスターを脚立に備え付ける。</div> <div>・安全教育時に、今回事故、脚立使用ルール及び墜落制止用器具使用ルールの項目を毎回実施する。</div> <div>・作業中の補助員の配置を再度徹底し、作業現場に定点カメラを設け録画することで安全意識を向上させる。</div>						

事故状況図



事故状況図



事故発生後再現写真

改善状況図



臨時安全教育



作業台設置状況及びカメラ設置状況



「脚立使用時の安全ルール」ポスター設置状況